

情 報 公 開 文 書

研究の名称	褐色細胞腫に対する腹腔鏡下副腎摘除術の臨床的検討
整理番号	
研究機関の名称	国立大学法人 富山大学
研究責任者	渡部明彦
研究の概要	【研究対象者】 2005 年 3 月～2020 年 4 月の期間に副腎褐色細胞腫に対して当科で腹腔鏡下副腎摘除術を施行された患者さんが対象です。 【研究の目的・意義】 副腎褐色細胞腫は手術中の急激な血圧上昇や術後の低血糖をきたすことが知られています。副腎褐色細胞腫に対する腹腔鏡下副腎摘除術の臨床的検討を行うことは、同手術における安全性をより高めるための有意義な情報を提供するものと考えられます。 【研究の方法】 後ろ向き観察研究です。下記情報をカルテから収集し、術中循環動態や術後低血糖に影響を及ぼす因子に関して検討をします。 (1) 診断時情報： 年齢・性別・身長・体重・パフォーマンスステータス (PS)・既往歴・家族歴・嗜好歴・合併症・疾患名・身体所見・血液検査結果・尿検査結果・ホルモン負荷試験結果・CT/MRI/US/一般レントゲン/MIBG シンチグラム画像所見 (2) 周術期情報 (手術・麻酔・術後管理)： 手術術式、手術時間、出血量、術中血圧、術後血糖値をはじめとした血液検査データ、合併症/後遺症、入院期間 【研究期間】 承認日～2022 年 3 月 31 日 【研究結果の公表の方法】 学会や学術雑誌で発表。
研究に用いる試料・情報の項目と利用方法 (他機関への提供の有無)	上記【研究の方法】(1)、(2)の情報項目をカルテから収集します。他機関への情報提供はありません。
研究に用いる試料・情報を利用する機関及び施設責任者氏名	富山大学附属病院 腎泌尿器科 講師 渡部明彦
研究資料の開示	研究対象者、親族等関係者のご希望により、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で研究計画書等の研究に関する資料を開示いたします。
試料・情報の管理責任者 (研究主機関における研究責任者氏名)	富山大学附属病院 腎泌尿器科 講師 渡部明彦
研究対象者、親族等関係者からの相談等への対応窓口	研究対象者からの除外 (試料・情報の利用または他機関への提供の停止を含む) を希望する場合の申し出、研究資料の開示希望及び個人情報の取り扱いに関する相談等について下記の窓口で対応いたします。 電話 076-434-7372 FAX 076-434-5039 E-mail urology@med.u-toyama.ac.jp 担当者所属・氏名 腎泌尿器科学講座 渡部明彦